

「ちいち茶屋」開館

市場まつり、駒まねに合わせ盛大に

故・地井武男さんの愛用品などの展示や自宅アトリエを再現した「地井武男ふれあい記念館」（愛称・ちいち茶屋）が7月25日、市場まつりと駒まねに合わせ本町通り商店街にオープンしました。

開館式典には、地井さんの妻・三樹子さんや長女・麻衣子さんも出席。開館のテープカットに続き、麻衣子さんが打ち鳴らした拍子木を合図に、地井さんの地元・西本町区と東本町区の神輿が繰り出すなど盛大に催され、メディアの取材や大勢の見物人でにぎわいました。



威勢よく拍子木を打つ麻衣子さん



のれんが目印



地井さんの生い立ちから紹介



テープカットの様子

遊雀さんの話術に会場が引き込まれる



犯罪・非行防止のため

社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」強調月間の一環として7月4日、八日市場二中で薬物乱用防止教室と県警音楽隊のコンサートが行われました。往年の名曲やドラマ・映画のテーマ曲などの演奏に加え、生徒代表が指揮を執り校歌を合唱する場面もあり、大きな盛り上がりを見せました。

また、27日には、市民ふれあいセンターで落語家の三遊亭遊雀さんを講師に招いて「明るい社会は笑いから」と題した基調講演が行われ、遊雀さんの小噺に会場は大きな笑いに包まれました。

意見交換でよりよい教育へ

海匝地区中学生・高校生との交流会

中高生の生の声を今後の教育に生かすことを目的とした、県教育委員会主催による交流会が8月12日、県立匝瑳高校を会場に開催されました。参加したのは市内の中学校と匝瑳高校の生徒36人。「中学生、高校生の生活」「魅力ある学校づくり」「中学生、高校生の公共の場でのマナー」などをテーマに3グループに分かれて意見交換が行われました。緊張していた中学生も司会役の高校生のリーダーシップのもと自分の意見を主張する姿が見られました。



意見を発表する参加者たち

7/27 のさかふれあい祭り



元気いっぱいの子ども神輿



太鼓の迫力に視線はくぎ付け



一日警察官に扮した S☆cuteによる交通安全PR

子ども神輿やのさか太鼓、ダンス、民謡などの披露され、3年ぶりの開催に会場は盛り上がりを見せました。同日に交通安全フェスタも同時開催されました。



長さ20mに達する大綱

8/14 片子の盆綱

各家庭から持ち寄ったわらを使って3人がかりで編み上げられた大きな盆綱が、妙印寺の境内に飾られました。

メッセージとともに打ち上げられた約100発の花火は、多くの見物人を魅了しました。



収穫前の稲穂を鮮やかに照らす

8/15 大浦の花火大会

7/25 駒まね・市場まつり

駒まねに合わせて市場まつりが行われ、夏の夜市に多くの人を訪れました。



特設ステージのイベントで盛り上がりを見せる



青竹を焼いたあと八重垣神社にお参り

7/22 東谷八坂神社祇園祭



神輿を地面に押し倒す

荒々しさが特徴で「けんか神輿」の異名をとる八坂神社祇園祭。見物人の注目中、地区内を練り歩きました。

7/20 堀川西祇園祭



子ども神輿にみんな笑顔

子ども神輿の巡行や盆踊りのほか出店などが開かれ、会場の吉祥院は浴衣姿の子どもたちでにぎわいました。

7/27~28 籠部田星宮神社祭礼



お祭り広場の様子

27日は「お祭り広場」が開かれ多くの子どもたちでにぎわいました。28日は地区内を神輿が練り歩きました。

7/23~24 富谷愛宕神社祭礼



白装束をまとった神楽士

23日は神楽士による御神幸行列がお囃子に合わせて地区内を巡行。24日は神輿が威勢よく練り歩きました。

8/17 八日市場の盆踊り



太田市長ら来賓も踊りに参加

県指定無形民俗文化財「八日市場の盆踊り」の定例発表会が八日市場公民館駐車場で行われました。

8/15 西小笹青少年健全育成祭



友達が見守る中の一撃

スイカ割りや水ヨーヨーすくい、子ども神輿などが催され、会場の八幡神社は地元の子もたちでにぎわいました。